

梵鐘



指定区分	県指定重要文化財(工芸品)
読みかた	ぼんしょう
所在地	吉備中央町湯山 清水寺
指定年月日	昭和34年3月27日
解説	高さ78.8cm、口径60.6cm。鎌倉時代末期に鑄造された青銅製のもの。寺伝によると、天文12年(1543)に、現、岡山市北区御津町にある虎倉城(こくらじょう)の城主に持ち去られ、陣中鐘として使用されたが、鐘が上手に鳴らなかったため城の堀に捨てられ、それを地元民が引き上げ、清水寺に返したという。
アクセス方法	岡山自動車道賀陽ICから車で10分
公開状況	堂外から見学可
設備	駐車場  トイレ 
備考	